

公報

東京

○陸軍省通甲第軍令部
左之通令軍部内へ相應候爲不得此旨相應無事
明治十七年五月十六日 陸軍司 四號從速
達乙第三拾三號
令給總軍司等構中下士之詔傳改止相應候成軍書伍長官
名存之據于付御紙之通御達相應候成軍書伍長官
之傳達・相應候成軍書伍長官
明治十七年五月十五日 陸軍司 西鄉總達
(別紙)

今般陸軍官等表改正候成軍前ノ軍事伍長官ノ官名ノ本年
六月一以來ノ十八年七月よりノ相應候成軍書伍長官
ト登記在ノ相應候成軍書伍長官
得此旨相應候事

明治十七年五月十四日 陸軍省

今般陸軍官等表改正候成軍前ノ軍事伍長官ノ官名ノ本年
六月一以來ノ十八年七月よりノ相應候成軍書伍長官
ト登記在ノ相應候成軍書伍長官
得此旨相應候事

指揮シテ北兵隊ヲ引拂ヒ西廣東軍南ノ三省ヲ開テ之ヲ佛國ノ

軍備ニ供シ佛國方ニテハ軍費トシテ價金ヲ清點シ萬象スル

テチ威スルニ在ルガ故シ此條約タルヤ東京事件ノニニ對シ

ハ之ヲ完結セシムルノ効能アラント雖ヒ清佛未奉ノ交際

ニ對シテ其ナシテ益紳糾ヌ刑ヘシムルヨノコシテ支那方

ヨリ見レバ佛國ニ向テ新ニ一大關係ニ關キタルノ觀ナキテ

帝ズ抑モ此兩廣雲南三省ハ支那帝國西南部ノ要衝ニシテ

北京ヲ去ルト最速タ士沃ニシテ河邊運ヒ金鉄鉱等甚徳種

ケノ產地ニ富ミタルハ人ノ能ク知ル所シテ固ヨリ壓々タ

要セズト雖ヒ今讀者ノ便ヲ謀リ三省風土ノ大要ヲ捕シテ左

ニ之ヲ概観セシム

廣東省 本省ハ支那ノ最南部ニ在リ南海ニ瀕シ東北

ノ開拓者ニ接シ西北ハ廣西ニ界シ北ハ江西湖南ニ連リ

土壤沃衍物產豐饒河水縱橫ノ舟船通セザル所ナク人口

一千九百七十九萬餘口シテ其人勇壯氣豪アリ尤府七

州七百八縣直隸州四アリ出斯所ノ土産ハ

米茶棉花砂糖玉石鉛鐵等ヲ首善トス

廣西省 本省ハ支那ノ西南部ニ在リ東北廣西貴州ニ接

シ東南ハ廣東ニ抵リ西南ハ雲南安南ニ界東北二境ハ

城縣天然ノ固ナ爲シ海江西ヨリ東走フ支流始カモ基枝

ノ人口七百三十一萬四千餘口府十一直隸州二廳一

州三十七縣四十七其產物ハ金銀銅鐵寶石桂皮木

材等ヲ首善トス

雲南省 本省ハ支那ノ西南隅ニ在リ東北廣西貴州ニ接

シ北四川西へ西遷蜀南抵シ南ハ遷羅老撃安南

北境多ク其土上ノ其產ハ

金銀黃石山脈等皆有之而高少ト水則

金沙江雲江等川之大河也其產有五六十萬石

府十四直隸州二廳二十六縣二十九縣

右ハ兩廣雲三省ノ風土零記ニ過キテ雖此三省ノ土沃

ニ產第一富之之謂フルニ舟船ノ利有之其貿易ノ要

域タルナ知ルニハ充分ナリト信然ニテ今清廷ニテ此要

域ヲ押開ナ之ヲ佛國ノ通商ニ供セント斯ニテ其之開

ノ方法ナ就テハ我輩赤テ詳報ヲ得サル故ニ大開其門ノ手柄

自在ニ通商セシムノ意ナ、諸少シノ開港ヲ期ナ森羅ノ制

限ナ寛ニタルノ目論見タ、國ヨリ之ヲ解シ由ナシ且フ

ニ佛國ノ通商ナ所以上ハ諸國故國ニ向テモ之ヲ許ス

ナラント難ニ角ニ角三省ノ通商門ナ開ク全ク通商ノ手柄

又蓋テ是ノ事ナラン

東廣雲分立極ム清點ノ一份書ハ昨年夏秋ノ空ヨリ其聲

高々大細ノ時ニ經更ナニ非ヌト聞通へ又吾人ノ耳

ノ事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

ソシガ既ニ昨日事例ナシト通商ノ事例ナシト不レノ間子ナ

連スル雲南廣西ノ通商ニ竟ニ其レ細節アマ今マ東京事件ト

稱スル一報既滿々其著ニ就キタルガ頗シト雖ニ豈有

事件ト云ヘル一問題ノ報道ノ真偽ノ眞偽ノ傳シトモア

ヲハ無智ノ頑民等ヲ起シ遠縄跋ナレバ境ヲ踏テ逃レ安南

ヲ以テ通商ノ副數ト爲シ其勢殆ド底止スル所ナキニ逃フ

ナラン

レ所コト不逞ノ徒騎々スレバ所在ニ隔集シ王炳ノ所地

乘シテ宿泊ニ禍乱ヲ煽スルアリ佛人ニシテ若シ暗ニ其勢

ヲ助ク既スレニ其勢ナシテ之ニ隨之テ禍乱スルモノア

テハ無智ノ頑民等ヲ起シ遠縄跋ナレバ境ヲ踏テ逃レ安南

ヲ以テ通商ノ副數ト爲シ其勢殆ド底止スル所ナキニ逃フ

ナラン

是時ニ當テ其地皆殺害等セ亦手ヲ下ス所ナクシテ傳タ

テ上州高崎郡密走れたり

○是時ニ當テ其地皆殺害等セ亦手ヲ下ス所ナクシテ傳タ

テ上州高崎郡密走れたり

○是時ニ當テ其地皆殺害等セ亦手ヲ下ス所ナクシテ傳タ